



## 阪神・淡路大震災から30年...

## 鹿児島県支部からも救護班を派遣しました

- ▷ 阪神・淡路大震災から30年
- ▷ 赤十字防災セミナーのご案内
- ▷ Topics
  - ・鹿児島赤十字病院からのお知らせ
  - ・台風10号・与論島大雨の対応
  - ・令和7年度鹿児島県支部一般会計予算
  - ・大阪・関西万博について

5月は  
赤十字運動月間です。  
活動資金へのご協力をお願いします。



# 阪神・淡路大震災から30年



1995年1月17日（火）、兵庫県南部を中心に最大震度7の大規模な地震が発生し、甚大な被害が発生しました。



震災直後のまちの様子



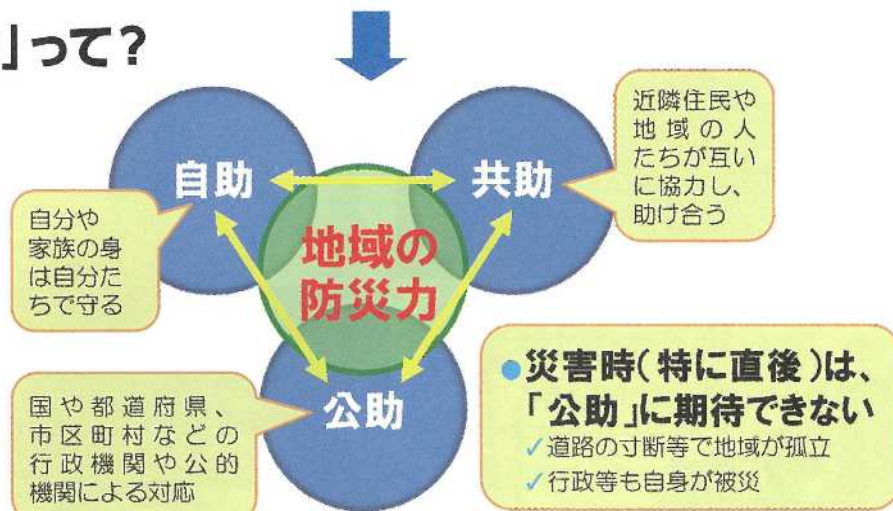
水をトラックに積み込む  
赤十字防災ボランティア



地元住民による救助活動の様子

阪神・淡路大震災では、倒壊した建物から救出された方の多くが家族や近隣住民によって救出されたというデータもあり、「公助の限界」と自助・共助による「ソフトパワー」の重要性が認識された災害でもありました（平成26年版 防災白書）。

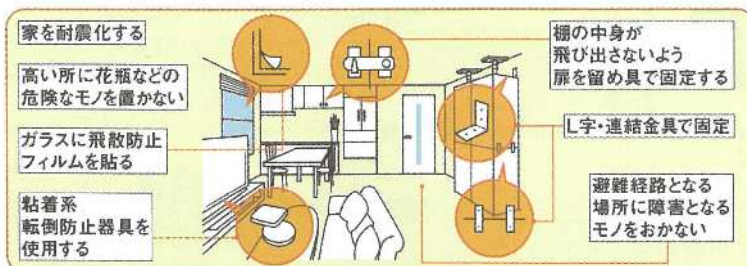
## 「自助」「共助」って？



出典：内閣府(防災担当)「地域防災リーダー入門」

## 災害からいのちを守るため「日頃の備え」

できることから取り組んでみよう  
例えば…



家の中の見直し



日常備蓄（ローリングストック）



# 赤十字防災セミナーのご案内

日本赤十字社では、地域コミュニティにおける「自助」「共助」の力を高めるお手伝いとして、防災セミナーを実施しています。



## 【災害への備え】

自然災害や感染症がもたらす様々な被害から、いのちを守り、その後の暮らしをつなぐために、平時から備えること（自助・共助）の重要性を理解する。



## 【災害図上訓練(DIG)】

地域の防災マップの作成を通じ、防災上の資源や危険性を把握し、個人や地域の防災意識を高める。



## 【ひなんじょ たいけん】

「避難者」の疑似体験を通じて、災害時のさまざまな出来事、課題にどう対応していくか、意見交換しながら気づきを深める。



## 【家具安全対策ゲーム(KAG)】

自宅（部屋）の平面図を描くゲームを通じて、地震で起こる被害や家具の安全対策の必要性を把握・理解し、身の安全を守る方法を検討する。



上記カリキュラムから必要なものを選択したり、救急法等の講習や非常炊き出し訓練と組み合わせることも可能です。地域や団体等からのご要望に応じて指導者を派遣していますので、お気軽にお問い合わせください。

## 活動資金のご協力について

日本赤十字社鹿児島県支部の活動は、皆さまからのご寄付によって支えられています。今後とも、赤十字の活動にご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

### STEP 1



寄付者

### STEP 2

災害時の医療救護・こころのケア



防災などの教育



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society



AED  
各種講習

### STEP 3



様々な方々を支援



ご協力の方法は  
こちらから







## 鹿児島赤十字病院

(地域包括ケア病棟のご案内)

急性期治療を経過し、病状が安定した患者さんに対して、住み慣れた自宅や介護施設への復帰をサポート。自立能力が低下しないよう専門のスタッフが機能訓練や生活指導を行います。

詳細については鹿児島赤十字病院までお問い合わせください。

(TEL : 099-261-2111)



## 8月台風第10号

11月与論島大雨の対応

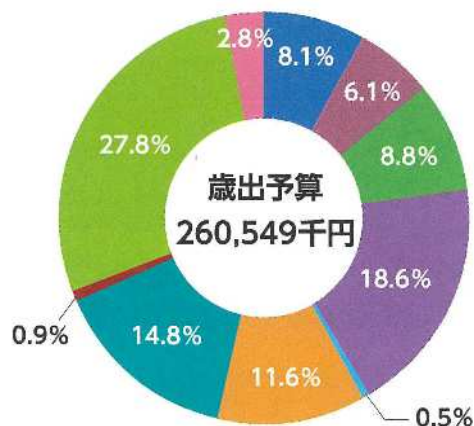
令和6年8月に台風第10号が、11月には大雨特別警報が発表されるなど、県内でも多くの被害が発生しました。

被害を受けた地域の日赤地区・分区（社会福祉協議会）から、被災された方々へ救援物資を配付しました。



救援物資の受け渡しの様子

## 令和7年度一般会計予算



- 災害救護活動のために
- 救急法等講習のために
- 赤十字奉仕団・青少年赤十字育成のために
- 赤十字思想の普及のために
- 社会福祉事業のために
- 国際活動のために
- 市町村における赤十字活動のために
- 救護看護師養成のために
- 赤十字活動の運営と推進のために
- 将来の赤十字活動のために

## 大阪・関西万博

(国際赤十字・赤新月運動館)

令和7年4月13日（日）から開催される、大阪・関西万博（Expo2025）に、国際赤十字・赤新月運動館が出展されます。

日本赤十字社初代社長の佐野常民が、1867年に開催されたパリ万博の赤十字パビリオンを見学したことが、日本赤十字社創設のきっかけとなりました。

万博を見学される際は、ぜひ赤十字のパビリオンにお立ち寄りください。

